

科目コード	ナンパリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年
32021	X-21-B-1-320215				×	×	×
授業科目	担当教員						
ロシア語 2b(2 年次以上)	アレクサンドル プラーソル	1	前期	【1 年次生】国際学部国際文化学科 【1 年次生】国際学部国際文化学科英語集中コース 【2 年次生以上】国際学部国際文化学科 【2 年次生以上】国際学部国際文化学科英語集中コース 【1 年次生】経営情報学部経営学科 【1 年次生】経営情報学部情報システム学科 【3 年次生以上】情報文化学部情報システム学科経営コース 【3 年次生以上】情報文化学部情報システム学科情報コース	専門 専門 専門 × × × ×	選択必修 選択 選択 × × × ×	2 年 2 年 2 年 × × × ×

授業目的

ロシア語 1 基礎文法の導入部に引き続き、名詞の格変化、動詞の定・不定・時制などに対する理解を深める。「話す」、「聞く」能力を身に付けるための訓練には充分な時間を割く。

各回毎の授業内容

第 1 回

【授】テキスト第 18 課 過去時称 Миша был дома

【前・後】宿題をする(1時間)

第 2 回

【授】テキスト第 18 課 過去時称 Миша был дома

【前・後】宿題をする(1時間)

第 3 回

【授】テキスト第 18 課 過去時称 Миша был дома

【前・後】宿題をする(1時間)

第 4 回

【授】テキスト第 18 課 過去時称 Миша был дома

【前・後】宿題をする(1時間)

第 5 回

【授】中間テスト

【前・後】文法まとめの復習、テスト準備(1時間)

第 6 回

【授】テキスト第 19 課 БЫТЬ動詞の未来形と合成未来 Завтра будет воск

р е с е н ь е

【前・後】宿題をする(1時間)

第 7 回

【授】テキスト第 19 課 БЫТЬ動詞の未来形と合成未来 Завтра будет воск

р е с е н ь е

【前・後】宿題をする(1時間)

第 8 回

【授】テキスト第 19 課 БЫТЬ動詞の未来形と合成未来 Завтра будет воск

р е с е н ь е

【前・後】宿題をする(1時間)

第 9 回

【授】テキスト第 19 課 БЫТЬ動詞の未来形と合成未来 Завтра будет воск

р е с е н ь е

【前・後】宿題をする(1時間)

第 10 回

【授】テキスト第 20 課 - СЯ動詞の変化と意味 Я учусь в университете

【前・後】宿題をする(1時間)

第 11 回

【授】テキスト第 20 課 - СЯ動詞の変化と意味 Я учусь в университете

【前・後】宿題をする(1時間)

第 12 回

【授】テキスト第 20 課 - СЯ動詞の変化と意味 Я учусь в университете

【前・後】宿題をする(1時間)

第 13 回

【授】テキスト第 20 課 - СЯ動詞の変化と意味 Я учусь в университете

【前・後】宿題をする(1時間)

第 14 回

【授】テキスト第 21 課 定動詞と不定動詞(1) Максим ходит в школу

【前・後】宿題をする(1時間)

第 15 回

【授】テキスト第 21 課 定動詞と不定動詞(1) Максим ходит в школу

【前・後】宿題をする(1時間)

第 16 回

【授】テキスト第 21 課 定動詞と不定動詞(1) Максим ходит в школу

【前・後】宿題をする(1時間)

成績評価方法

	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	強調・指導力	発表・表現	その他	評価割合(%)
定期試験							70
小テスト・授業内レポート							
宿題・授業外レポート							
授業態度・授業への参加							30
成果発表(口頭・実技)							
演習							
その他							

定期試験や授業内小テストのフィードバック

定期試験の全般的な講評を行う

教科書参考書

佐藤純一著、新ロシア語入門、NHK 出版、1999 年

受講に当たっての留意事項

毎回宿題あり。出席率 66 %以上必要である。

学習到達目標

高度な語学運用力をもって異文化理解の精神を研ぎ澄まし、国際社会なる多文化状況にあってポジティブに協調的にネットワークを拡張していく意欲と能力を身につけていること。

JABEE

【授】: 授業内容【前・後】: 事前・事後学習

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年
32021	X-21-B-1-320215			【1年次生】国際学部国際文化学科	専門	選択必修	1年
授業科目	担当教員			【1年次生】国際学部国際文化学科英語集中コース			
		1	後期	【2年次生以上】国際学部国際文化学科	専門	選択必修	2年
ロシア語 2bA (1年次)	神長 英輔			【2年次生以上】国際学部国際文化学科英語集中コース	専門	選択	2年
				【1年次生】経営情報学部経営学科	×	×	×
				【1年次生】経営情報学部情報システム学科	×	×	×
				【3年次生以上】情報文化学部情報システム学科経営コース	×	×	×
				【3年次生以上】情報文化学部情報システム学科情報コース	×	×	×

授業目的

「ロシア語 1」に引き続き、ロシア語の基礎を学び、高度な語学運用能力の基礎を築きます。

「ロシア語 2bA」は会話の学習に重点を置きます。

なお、「ロシア語 2aA」「ロシア語 2bA」「ロシア語 2cA」は同時に履修することが前提になっている授業です。

分けて履修することは可能ですが、注意してください。

各回毎の授業内容

第 1 回

【授】教科書第 12 課 会話・音読

【前・後】事前に教科書の該当ページに目を通しておいてください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて 1 時間程度)

第 2 回

【授】教科書第 13 課 会話・音読

【前・後】事前に教科書の該当ページに目を通しておいてください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて 1 時間程度)

第 3 回

【授】教科書第 14 課 会話・音読

【前・後】事前に教科書の該当ページに目を通しておいてください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて 1 時間程度)

第 4 回

【授】教科書第 15 課 会話・音読

【前・後】事前に教科書の該当ページに目を通しておいてください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて 1 時間程度)

第 5 回

【授】第 16 課 会話・音読

【前・後】事前に教科書の該当ページに目を通しておいてください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて 1 時間程度)

第 6 回

【授】第 17 課 会話・音読

【前・後】事前に教科書の該当ページに目を通しておいてください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて 1 時間程度)

第 7 回

【授】第 18 課 会話・音読

【前・後】事前に教科書の該当ページに目を通しておいてください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて 1 時間程度)

第 8 回

【授】第 19 課 会話・音読

【前・後】事前に教科書の該当ページに目を通しておいてください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて 1 時間程度)

第 9 回

【授】第 20 課 会話・音読

【前・後】事前に教科書の該当ページに目を通しておいてください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて 1 時間程度)

第 10 回

【授】第 21 課 会話・音読

【前・後】事前に教科書の該当ページに目を通しておいてください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて 1 時間程度)

第 11 回

【授】第 22 課 会話・音読

【前・後】事前に教科書の該当ページに目を通しておいてください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて 1 時間程度)

第 12 回

【授】第 12-22 課の総復習と応用演習 (その 1)

【前・後】事前に自分で第 12-22 課の該当ページに目を通して確認が必要な事項を整理してください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて 1 時間程度)

第 13 回

【授】第 12-22 課の総復習と応用演習 (その 2)

【前・後】事前に自分で第 12-22 課の該当ページに目を通して確認が必要な事項を整理してください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて 1 時間程度)

第 14 回

【授】第 12-22 課の総復習と応用演習 (その 3)

【前・後】事前に自分で第 12-22 課の該当ページに目を通して確認が必要な事項を整理してください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて 1 時間程度)

第 15 回

【授】第 12-22 課の総復習と応用演習 (その 4)

【前・後】事前に自分で第 12-22 課の該当ページに目を通して確認が必要な事項を整理してください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて 1 時間程度)

第 16 回

【授】定期試験

(ロシア語 2abcA は統一して 1 回の試験をおこないます)

成績評価方法

定期試験	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	強調・指導力	発表・表現	その他	評価割合 (%)
小テスト・授業内レポート							60
宿題・授業外レポート							
授業態度・授業への参加							40
成果発表 (口頭・実技)							
演習							
その他							

授業態度・授業への参加と、定期試験 (期末) によって成績を評価します。

授業への参加度は出席回数で評価します。

出席確認には出席管理システムを使用します。

ポータルサイトで期末試験の結果を講評します。

教科書参考書

・佐藤純一『NHK 新ロシア語入門』NHK 出版、2001 年

・『ロシア語習字ノート』ナウカ出版、2007 年

受講に当たっての留意事項

- ・上記 2 冊の教科書を購入し、授業初回から必ず持参してください。
- ・出席が極めて重要です。できるだけ欠席しないよう努めてください。
- ・この授業は予習・復習が不可欠です。

授業時の指示にしたがって必ず予復習してください。

- ・毎週、前回の授業の復習をかねた小テスト (復習テスト・筆記式) を実施します。
- ・筆記式の小テストのほかにも、口頭での暗誦テストを随時課します
- ・ロシア語を習得したいという熱意を持つ人のための授業です。
- ・簡単ではありませんが、努力を重ねねば必ずロシア語で読み書き話せるようになります。

学習到達目標

「ロシア語 2aA」「ロシア語 2bA」「ロシア語 2cA」を通じての到達目標は以下の通りです。

1. ロシア語の基礎文法の一部を習得すること (動詞の過去形・動詞の体・名詞と形容詞の格変化など)。
 2. 上記で習得した内容を用いて簡単な会話ができるようになること。
 3. 上記で習得した内容を用いてロシア語の簡単な文章が書けるようになること。
- 上記の 2 が「ロシア語 2bA」のおもな目標です。

JABEE

【授】: 授業内容【前・後】: 事前・事後学習

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年
32021	X-21-B-1-320215			【1年次生】国際学部国際文化学科	専門	選択必修	1年
授業科目	担当教員			【1年次生】国際学部国際文化学科英語集中コース			
		1	後期	【2年次生以上】国際学部国際文化学科	専門	選択必修	2年
ロシア語 2bB (1年次)	羽田 幸恵			【2年次生以上】国際学部国際文化学科英語集中コース	専門	選択	2年
				【1年次生】経営情報学部経営学科	×	×	×
				【1年次生】経営情報学部情報システム学科	×	×	×
				【3年次生以上】情報文化学部情報システム学科経営コース	×	×	×
				【3年次生以上】情報文化学部情報システム学科情報コース	×	×	×

授業目的

「ロシア語 1」に引き続き、ロシア語の基礎を学び、高度な語学運用能力の基礎を築きます。

「ロシア語 2bB」は会話の学習に重点を置きます。

なお、「ロシア語 2aB」「ロシア語 2bB」「ロシア語 2cB」は同時に履修することが前提になっている授業です。

分けて履修することは可能ですが、注意してください。

各回毎の授業内容

第 1 回

【授】教科書第 12 課 会話・音読

【前・後】事前に教科書の該当ページに目を通しておいてください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて 1 時間程度)

第 2 回

【授】第 13 課 会話・音読

【前・後】事前に教科書の該当ページに目を通しておいてください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて 1 時間程度)

第 3 回

【授】第 14 課 会話・音読

【前・後】事前に教科書の該当ページに目を通しておいてください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて 1 時間程度)

第 4 回

【授】第 15 課 会話・音読

【前・後】事前に教科書の該当ページに目を通しておいてください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて 1 時間程度)

第 5 回

【授】第 16 課 会話・音読

【前・後】事前に教科書の該当ページに目を通しておいてください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて 1 時間程度)

第 6 回

【授】第 17 課 会話・音読

【前・後】事前に教科書の該当ページに目を通しておいてください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて 1 時間程度)

第 7 回

【授】第 18 課 会話・音読

【前・後】事前に教科書の該当ページに目を通しておいてください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて 1 時間程度)

第 8 回

【授】第 19 課 会話・音読

【前・後】事前に教科書の該当ページに目を通しておいてください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて 1 時間程度)

第 9 回

【授】第 20 課 会話・音読

【前・後】事前に教科書の該当ページに目を通しておいてください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて 1 時間程度)

第 10 回

【授】第 21 課 会話・音読

【前・後】事前に教科書の該当ページに目を通しておいてください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて 1 時間程度)

第 11 回

【授】第 22 課 会話・音読

【前・後】事前に教科書の該当ページに目を通しておいてください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて 1 時間程度)

第 12 回

【授】第 12-22 課の復習 その 1

【前・後】事前に自分で第 12-22 課の該当ページに目を通して確認が必要な事項を整理してください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて 1 時間程度)

第 13 回

【授】第 12-22 課の復習 その 2

【前・後】事前に自分で第 12-22 課の該当ページに目を通して確認が必要な事項を整理してください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて 1 時間程度)

第 14 回

【授】第 12-22 課の復習 その 3

【前・後】事前に自分で第 12-22 課の該当ページに目を通して確認が必要な事項を整理してください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて 1 時間程度)

第 15 回

【授】第 12-22 課の復習 その 4

【前・後】事前に自分で第 12-22 課の該当ページに目を通して確認が必要な事項を整理してください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて 1 時間程度)

第 16 回

【授】定期試験

(ロシア語 2abcB は統一して 1 回の試験をおこないます)

成績評価方法

	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	強調・指導力	発表・表現	その他	評価割合(%)
定期試験							60
小テスト・授業内レポート							
宿題・授業外レポート							
授業態度・授業への参加							40
成果発表(口頭・実技)							
演習							
その他							

授業態度・授業への参加と、定期試験(期末)によって成績を評価します。

授業への参加度は出席回数で評価します。

教科書参考書

・佐藤純一『NHK 新ロシア語入門』NHK 出版、2001 年

・『ロシア語習字ノート』ナウカ出版、2007 年

受講に当たっての留意事項

・上記 2 冊の教科書を購入し、授業初回から必ず持参してください。

・出席が極めて重要です。できるだけ欠席しないよう努めてください。

欠席分の挽回は相当の努力を要します。

・この授業は予習・復習が不可欠です。

授業時の指示に従って必ず復習してください。

・毎週、前回の授業の復習をかねた小テスト(復習テスト)を実施します。この小テストの点数は成績に直接反映されませんが、出席回数として数え、宿題を評価する際の目安とします。

・小テストの内容については各回ごとに指示します。

・小テストをもとにした中間試験・期末試験を実施します(試験時は持ち込み不可)。

・小テストのほかにも、宿題や各種テスト(記述・口頭など)を随時課します。

・ロシア語を習得したいという熱意を持つ人のための授業です。

覚悟を持って臨んでください。

・簡単ではありませんが、努力を重ねれば必ずロシア語で読み書き話せるようになります。

学習到達目標

「ロシア語 2a」「ロシア語 2b」「ロシア語 2c」を通じての到達目標は以下の通りです。

1. ロシア語の基礎文法の一部を習得すること(動詞の過去形・動詞の体・名詞と形容詞の格変化など)。

2. 上記で習得した内容を用いて簡単な会話ができるようになること。

3. 上記で習得した内容を用いてロシア語の簡単な文章が書けるようになること。

上記の 2 が「ロシア語 2b」の目標です。

JABEE

【授】: 授業内容【前・後】: 事前・事後学習